

## 法第 43 条第 2 項第 1 号に基づく認定申請に添付する書類について

- ・委任状の作成について  
様式 7 を使用して作成してください。
- ・認定申請理由書の作成について  
様式 8 を使用して作成してください。
- ・添付図面について  
確認申請書に添付する図面を作成してください。
- ・通行承諾書等の作成について  
様式 9 を使用して作成してください。  
道が自己所有地のみの場合を除いて全ての認定申請書に添付が必要になります。  
道の所有者（管理者）から承諾を得ます。所有者が死亡し土地登記簿の名義変更がない場合は、相続人全員から承諾を得ます。  
関係権利者の欄には対象の土地（道部分）の地名地番、地目、共有持分割合、承諾者氏名、現住所、承諾日を記載し、承諾印を押印する。承諾印には実印を使用し、印鑑証明書を添付すること。
- ・承諾書の作成について  
様式 10 を使用して作成してください。  
道の敷地となる土地の所有者、その土地について権利を有する者、当該道を建築基準法施行令第 144 条第 1 項及び第 2 項に規定する基準に適合するように管理する者から承諾を得ます。所有者が死亡し土地登記簿の名義変更がない場合は、相続人全員から承諾を得ます。  
承諾書の本文には、道の位置、申請敷地の幅員、道の幅員等を記載します。  
関係権利者の欄には道・敷地・家屋の別を記入し、地名地番、共有持分割合、権利等の種別、承諾者氏名、現住所を記載し、承諾印を押印する。承諾印には実印を使用し、印鑑証明書を添付すること。

## 委任状

代理人住所 横手市□□□町□□一□

代理人氏名 □□ □□

私は、都合により上記の者を代理人と定め、建築基準法第43条第2項第1号の規定による許可申請の手続きを委任します。

## 記

- 敷地の地名地番 横手市○○○○町○○○
- 建築物の主要用途 専用住宅
- 工事種別 新築

○○年 ○月○○日

申請者住所 横手市○○○○町○○○

申請者氏名 ○○ ○○

特定行政庁 横手市長 ○○ ○○ 様

申請者住所 横手市○○○○町○○○

申請者氏名 ○○ ○○

## 申請理由書

このたびの申請場所である、横手市○○○○町○○○に建築を計画しましたが、敷地の接する道が建築基準法の道路に該当しないことが判明しました。そのため、この部分を同法第43条第2項第1号および同法施行規則第10条の3第1項から第3項に該当するものとして取り扱っていただきたく認定申請をします。

なお、本許可申請において問題等が発生した場合は、当方で処理解決にあたります。

1 敷地の地名地番 横手市○○○○町○○○

2 建築物の主要用途 専用住宅

3 工事種別 新築

4 その他（経緯等）  
(例) 前面道路は、○○○○他3名の所有地であり、全員より通行承諾と将来にわたり建築基準法施行令第144条の4第1項各号に掲げる基準に適合するように管理する旨の承諾を得ております。

また、将来にわたり用途が1戸建ての住宅で、規模は200㎡（同一敷地内の建築物の合計延べ面積）以内となるように維持管理します。

通行承諾書

申請者

〇〇 〇〇 様

建築基準法第43条第2項第1号の規定に基づく許可申請をするにあたり、下記記載の土地、又は土地の一部を恒久的に通行および使用することを関係権利者全員で承諾します。ついで、この土地の所有権等を相続、又は第三者に権利を移動する場合、本承諾の義務は責任をもって継承します。

なお、諸問題が発生した場合は、当事者間で民事的に処理するものとします。

事前協議に提出した登記簿等にあわせる。

記

関係権利者（土地所有者等）						
地名地番	地目	共有持分割合	氏名	現住所	承諾日	承諾印
〇〇-〇〇	公衆用道路	1/2	〇〇 〇〇	横手市〇〇〇〇	〇.〇.〇	印
〇〇-〇〇	公衆用道路	1/2	〇〇 〇〇	横手市〇〇〇〇	〇.〇.〇	印
△△-△△	宅地		△△ △△	湯沢市△△△△	△.△.△	印
※※-※※	公衆用道路		※※ ※※	横手市※※※※	※.※	印

承諾印をもらった日付を記載。

この機会に公衆用道路に変更することが望ましい。  
(ただし、強制するものではない)

(注意)

1. 関係権利者が個人の場合、氏名および現住所については、署名とすること。
2. 申請者は、本書の写しを関係権利者全員に配布すること。
3. 印鑑証明書を添付すること。

記入例

(様式第10号)

承諾書

※※年 ※月 ※※日

(提出先)  
横手市長

誓約した(提出する)日を記載。

横手市○○○○町○○○、○○地先に存在する道に関連して、次の事項について誓約いたします。

道の位置を記載。

道の現在の幅員を記載。  
(一定であれば一方だけ)  
記

道の現在の幅員を記載。  
(一定であれば一方だけ)

- 1 敷地及び家屋所有者にあつては、道の幅員4.5mから5.0mに維持、管理すること
- 2 道の所有者及び管理者にあつては、上記の道の幅員4.5mから5.0mの部分を将来にわたり道路状に維持、管理すること
- 3 認定申請地においては、将来にわたり認定基準に従つて敷地及び建築物を維持、管理すること

4 各権利者にあつては、敷地又は建築物及び道路部分の事前協議に提出した登記簿等にあわせる。本誓約内容に共有の場合持分割合を記入。

関係権利者(土地所有者等)						
道、敷地、家屋の別	地名地番	共有持分割合	権利等の種別	氏名	現住所	承諾印
道	○○-○	1/2	所有権	○○ ○○	横手市○○○○	印
道	○○-○	1/2	所有権	○○ ○○	横手市○○○○	印
道	※※-※		抵当権	△△ △△	湯沢市△△△△	印
敷地	××-×			※※ ※※	横手市※※※※	印
家屋(申請者)	▽▽-▽			×× ××	横手市××××	印

敷地・家屋については記載不要。

(注意)

- 1. 関係権利者が個人の場合、氏名および現住所については、署名とすること。
- 2. 対象の道と敷地についてすべて記載する。関係権利者に配布すること。
- 3. 家屋については申請者が承諾する。
- 4. 道の所有者は管理者を兼ねるものとします。道の所有者の他に管理者がいる場合は、権利等の種別の欄に「管理者」と記載し、当該管理者の承諾も得ること。